

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月30日

香川県知事 殿



提出者

住 所 香川県高松市中央町11-11

氏 名 株式会社大林組 四国支店

執行役員支店長 秋山隆之

電話番号 087-836-3118

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	ショーワグローブ坂出事業所 新築工事 他
事業場の所在地	香川県坂出市番の州町18-7 他
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6,085.1 t	全処理委託量	6,085.1 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	6,085.1 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスコン・コンクリート塊)

有 値 物 量	
排出量	457.9

不要物等発生量

項目	実績値
① 排出量	457.9
②+③自ら再生利用を行った量	0
④ 自ら中間処理した量	0
⑤⑥自ら燃却取を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩処理委託量	457.9
⑪燃却処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	449.64
⑬燃却処理業者への処理委託量	0
⑭燃却取扱業者への処理委託量	0

自ら直接受
再生利用した量

② 0

自ら直接又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑩⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	449.64

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑫のうち熱却取扱 業者への処理委託量	0

自ら中間処理した 後の残さ量	0
⑮のうち熱却取 業者への処理委託量	0

自ら中間処理に上 り減量した量	0
⑯のうち熱却取 業者への処理委託量	0

自ら燃却取を行った量	0
⑰のうち燃却取 業者への処理委託量	0
⑱再生利用業者への処理 委託量	449.64
⑲燃却取扱業者への処 理委託量	0
⑳燃却取扱業者への処 理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑩⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	449.64

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑫のうち熱却取 業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)

有価物量	
④ 不要物等発生量	0

自ら直接
再生利用した量
② 0

自ら直接処理立替又は
海上投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑤ 0

排出量	
⑥ 97.58	/ 実績額

自ら中間処理
した量
④ 0

項目	
① 排出量	97.58
②～⑧自ら再生利用を行った量	0
⑨自ら熱回収を行った量	0
⑩自ら中間処理により減量した量	0
⑪～⑯自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑰全処理委託量	97.58
⑱専門処理業者への処理委託量	0
⑲再生利用業者への処理委託量	75.8
⑳熱回収認定業者への処理委託量	0
㉑熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した
後の残置き量
⑤ 0

自ら中間処理による
減量した量
⑩ 0

自ら中間処理した後
自ら地元処分又は
海上投入処分した量
⑭ 0

他のうち再生利用
業者への処理委託量
㉑ 75.8

他のうち熱回収認定
業者への処理委託量
㉒ 0

他のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
㉓ 0

他のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
㉔ 0

㉕ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス及び陶磁器くず)

有 備 物 量	
(3) 不要物等発生量	0

自ら直接 再生利用した量	
(2) 0	0

排 出 量	
(3) 4.05	0

項目	実績値	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理による減量	自ら中間処理した後の処理委託量
① 排出量	/ 4.05	0	0	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0	0	0
③自ら熱回収を行った量	0	0	0	0
④自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0
⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0	0
⑥ 全処理委託量	4.05	0	0	0
⑦ 簡易認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0
⑧ 再生利用率業者への処理委託量	1.22	0	0	0
⑨ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0
⑩ 热回収を行いう業者への処理委託量	0	0	0	0

自ら直接受理した後 再生利用した量	
(2) 0	0

自ら直接受理した後 再生利用した量	
(2) 0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

有 備 物 量		不 壊 物 等 余 生 量		排 出 量		自 ら 中 間 处 理 し た 量		自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量		自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	
① 排出量	33.56	② 自 ら 中 間 处 理 し た 量	0	③ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	0	④ 自 ら 中 間 处 理 し た 量	0	⑤ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	0	⑥ 自 ら 中 間 处 理 し た 量	0
⑦ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑧ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑨ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑩ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑪ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑫ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0
⑬ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑭ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑮ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑯ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑰ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0	⑱ 自 ら 中 間 处 理 し た 後 熱 収 を 行 つ た 量	0
⑲ 全 处 理 委 托 量	33.56	⑳ 優 良 検 定 处 理 者 へ の 处 理 委 托 量	0	㉑ 再 生 利 用 者 へ の 处 理 委 托 量	0	㉒ 熱 収 受 証 定 者 へ の 处 理 委 托 量	0	㉓ 熱 収 受 証 定 者 へ の 外 の 熱 収 受 証 者 へ の 处 理 委 托 量	0	㉔ 熱 収 受 証 者 へ の 处 理 委 托 量	0

自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑧ 0	重 の う ち 再 生 利 用 業 者 へ の 处 理 委 托 量	⑯ 0
自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑩ 0	重 の う ち 熱 収 受 証 定 業 者 へ の 处 理 委 托 量	⑯ 0
自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑫ 0	重 の う ち 熱 収 受 証 定 業 者 へ の 外 の 熱 収 受 証 者 へ の 处 理 委 托 量	⑯ 0
自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑭ 0	重 の う ち 熱 収 受 証 者 へ の 处 理 委 托 量	⑯ 0
自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑯ 0	重 の う ち 熱 収 受 証 者 へ の 外 の 熱 収 受 証 者 へ の 处 理 委 托 量	⑯ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石綿含有産業廃棄物)

有 備 物 量
⑥ 19.4

不要物等発生状況

自ら直接
再生利用した量
⑤ 0

排 出 量
⑥ 19.4

自ら販売処分又は
海洋投入処分した量
③ 0

項目	実績値	項目	実績値
①排出量	19.4	②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑥自ら中間処理を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	④自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0
⑨自ら堆立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑪のうち熱回収による減量 ⑦	0
⑩全処理委託量	19.4	⑫自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0	⑮のうち熱回収を行った業者への処理委託量 ⑩	0

項目	実績値	項目	実績値
②+⑧自ら再生利用を行った量 ⑤自ら熱回収を行った量 ⑦自ら中間処理により減量した量 ⑨自ら堆立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑩全処理委託量	19.4	④自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0
⑪のうち熱回収による減量 ⑦	0	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0
⑫自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0	⑮のうち熱回収を行った業者への処理委託量 ⑩	0
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0
⑮のうち熱回収を行った業者への処理委託量 ⑩	0	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0

項目	実績値	項目	実績値
②+⑧自ら再生利用した量 ⑤自ら熱回収を行った量 ⑦自ら中間処理した後の残さ量 ⑨自ら堆立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑩全処理委託量	19.4	④自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	0
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0
⑮のうち熱回収を行った業者への処理委託量 ⑩	0	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0
⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

有 質 物 量
0

不要物等発生量
0

排 出 量
2.3

項目	実績値	備考
①排出量	/ 2.3	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
④自ら熱回収を行った量	0	
⑤自ら中間処理により減量した量	0	
⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑦全處理委託量	/ 2.3	
⑧自ら熱回収又は中間処理を行った量	0	
⑨再生利用業者への処理委託量	0	
⑩熱回収急定点業者以外の熱回収を行った量	0	

項目	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	他のうち熱回収急定点業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量
⑤	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0
⑨	0	0	0	0
⑩	0	0	0	0

項目	自ら中間処理した後再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用業者への処理委託量
⑪	0	0
⑫	0	0

項目	自ら中間処理した後再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用業者への処理委託量
⑬	0	0
⑭	0	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。